【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2006-212227(P2006-212227A)
【公開日】平成18年8月17日(2006.8.17)
【年通号数】公開・登録公報2006-032
【出願番号】特願2005-28387(P2005-28387)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｊ　27/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｊ　27/00　　１０１Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成20年1月28日(2008.1.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
長い棒状の折り曲げられない調理素材を、調理初期に立てたままで収納する鍋であって、
深さが、前記調理素材の長さよりも深く、
内径が、底部から上方に向かうに従い次第に細くなった後、もっとも細い部分から上方に行くに従い次第に広くなっている、
鍋。
【請求項２】
請求項１に記載された鍋であって、もっとも細い部分の内径が、これより下方にあるもっとも広い部分の内径の６０％以下である、鍋。
【請求項３】
請求項１又は２に記載された鍋であって、鍋の重心点から垂直に伸びる線と手でつかむ支点から水平に伸びる線が交わる点を交点としたとき、鍋の側面部を細くした部分に取っ手を付けた、鍋。